## 2020年度 聖路加国際大学 研究倫理審查委員会 議事録要旨

日 時: 2020年7月21日(火)

場 所:メール報告:新規審議案件がないため、メール報告をもって開催に代えた

委員: 片岡 弥恵子、鈴木 美穂、鶴若 麻里、小野 若菜子、小林 京子、縄 秀志、高橋 奈津子、 青木 美紀子、大久保 暢子、川上 千春、小山田 恭子、中田 諭、木下 康仁、竹森 志穂、 蛭田 明子、中山 昌明、中村 めぐみ、墨岡 亮、横瀬 利枝子、神里 彩子

### 1.審議事項:新規申請(本審查) 司会:委員長 片岡 弥恵子

審査課題 0 課題

#### 2. 審議事項:その他の本審査

なし

#### 3. 報告事項:新規申請の承認報告

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、添付資料の通り報告された。

### 4. 報告事項: 既承認研究の軽微な変更、その他の報告

既に承認されている研究について、添付資料の通り報告された。

### 5. 委員長からの報告、連絡事項、検討事項

なし

#### 6.事務局からの報告、連絡事項

なし

### 7. 次回委員会開催連絡

次回の研究倫理審査委員会目時:2020年8月18日 18:00~ (大学本館4階 PCルーム又はWeb会議)にて開催。

## 3.報告事項: 新規申請の承認報告(2020/6/9~2020/7/13審査分)

承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
20-A013	肺がん高齢療養者を対象とした在宅モニタリングに基づくテレナーシングの実践:症状の特徴と経験に焦点を当てて	老年看護学	修士	原田 智世	承認
20-A014	末期心不全患者の治療や療養場所の選択に関する意思決定プロセス	慢性期看護学・が ん看護学・緩和ケア	博士	川原 佳代	承認
20-A022	小児集中治療室での子ども・家族中心のEnd-of-Life Careにおける 親一医療者関係の変化のプロセス 一看護師の認識と実践一	小児看護学	博士	手塚 園江	承認
20-A023	人工呼吸器離脱アセスメントプログラムJ-BWAPを学習するe-learning 教材の開発と学習効果の検討:ランダム化比較試験	成人看護学	博士	木村 理加	承認
20-A024	在住ムスリム外国人女性に対する Culturally Appropriate Maternity Care モデルの構築 - 日本での妊娠・出産・産褥期の経験に焦点をあてて-	国際看護学	博士	五味 麻美	承認
20-A025	女性の関節リウマチ患者の家族計画に関する意思決定ガイドの開発と 内容適切性評価	看護情報学	修士	大歳 里沙	承認
20-A026	学士3年次編入制度における就職支援体制の構築に向けた質的研究	3年次学士編入	助教	小布施 未桂	承認
20-A027	経済連携協定(EPA)で来日し国家試験に合格した外国人看護師の 日本での職務継続に影響する要因	国際看護学	修士	庄木 里奈	承認
20-A029	新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛下におけるDV被害と支援の実態	助産学	修士	加藤 雛子	承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2020年 7月 21日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

# 4.報告事項: 既承認研究の軽微な変更、その他の報告(2020/6/9~2020/7/13審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
変更申請	17-A011	看護学というセカンドキャリア形成に関する教育・学習評価のコホート調査 -学士3年次編入制度と学士2年次編入制度の比較-	助産学	教授	堀内 成子	承認
変更申請	18-A014	学修の過程で看護を学ぶことの「面白さ」を感じた経験	看護教育学	修士	紀ノ岡 浩美	承認
変更申請	19-A063	食支援を受ける摂食嚥下機能障害を有する在宅高齢者におけるQOL 構成要素の検討	老年看護学	助教	河田 萌生	承認
変更申請	19-A086	経口免疫療法の選択プロセスの実態と意思決定支援ニーズ調査	看護情報学	博士	端山 淳子	承認
変更申請	19-A095	がん患者に対するアドバンス・ケア・プランニングの定着を目指した実装	慢性期看護学・がん看 護学・緩和ケア	博士	尾形 由貴子	承認
変更申請	20-A013	肺がん高齢療養者を対象とした在宅モニタリングに基づくテレナーシングの実践:症状の特徴と経験に焦点を当てて	老年看護学	修士	原田 智世	承認
変更申請	20-A020	ドメスティック・バイオレンスと授乳・育児行動との関連性の探索	助産学	修士	村本 はるか	承認
終了報告	19-A019	妊娠期の父親への支援プログラム開発のための実態調査	ウィメンズヘルス	博士	小嶋 奈都子	
終了報告	19-A053	子ども立ち会い分娩に関する意思決定の現状と情報ニーズ	助産学	修士	今野 佳奈	

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2020年 7月 21日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子